

## 平成25年 第17回宇都宮市教育委員会会議録

- 1 日時 平成25年10月24日(木) 開始時刻 午後3時00分
- 2 場所 宇都宮市役所13階 教育委員室
- 3 出席委員 大場委員長, 松江委員, 若度委員, 伊藤委員, 水越教育長
- 4 説明員 檜原教育次長, 高橋学校教育担当次長, 矢古宇スポーツ交流担当副参事, 田野実教育企画課長, 阿久津総務担当主幹, 水沼学校管理課長, 佐々木学校教育課長, 生田地域学校園担当主幹, 君島学校健康課長, 大竹生涯学習課長, 増渕中央図書館長, 赤石澤文化課長, 水沼スポーツ振興課長, 大瀧教育センター所長
- 5 書記 田上係長, 飯島総括主査, 山越主任
- 6 傍聴者 6名
- 7 議題
  - (1) 審議事項
    - ①平成26年度教育委員会当初予算編成方針について
    - ②指定管理者の候補者の選定について
    - ③平成26年度 宇都宮市立小中学校教職員定期異動にかかる基本的な考え方について
    - ④宇都宮市通学区域審議会への諮問について
  - (2) 報告事項
    - ①教育行政相談の内容と対応について
    - ②平成25年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要について
    - ③平成24年度いじめ, 暴力行為等の状況について
    - ④平成24年度不登校の状況について
    - ⑤平成25年度『第1回体罰の根絶及び児童生徒と教職員とのよりよい関係づくりに向けた調査』の集計結果について
    - ⑥「図書館の指定管理者制度導入に関する要望書」と「賛同署名」の提出について
  - (3) その他
    - ①平成25年度第3回社会教育委員の会議の結果について
    - ②人材かがやきセンター主催講座(前期)の実施状況について
    - ③「第2回南としょかん祭」の実施結果について
    - ④宮の朝活第2弾の実施について
    - ⑤ミヤ・ジャズインについて
    - ⑥みやびい百人一首フェスタの結果について
    - ⑦蒲生君平没後200年祭記念実行委員会主催講演会・シンポジウムについて
    - ⑧文化会館自主事業「東京フィルハーモニー交響楽団演奏会」について
    - ⑨2013ジャパンカップサイクルロードレースの結果について
    - ⑩第36回 宇都宮市小学校特別支援学級合同収穫祭の開催について
    - ⑪第37回 小学校特別支援学級合同発表会の開催について

## 8 議事の内容

委員長	ただいまから、平成25年第17回宇都宮市教育委員会を開会します。 会議録署名委員の指名 若度委員，伊藤委員
委員長	第14回の教育委員会の会議録についてご意見などありますか。 (特になし，全員了承)
委員長	会議録を承認します。
委員長	それでは，第14回の会議録署名委員の松江委員，若度委員署名をお願いします。 (会議録に署名)
委員長	報告第57号「教育行政相談の内容と対応について」 報告第59号「平成24年度いじめ，暴力行為等の状況について」 報告第60号「平成24年度不登校の状況について」 報告第61号「平成25年度『第1回体罰の根絶及び児童生徒と教職員とのよりよい関係づくりに向けた調査』の集計結果について」 報告第62号「『図書館の指定管理者制度導入に関する要望書』と『賛同署名』の提出について」は，個人情報に関する内容が含まれているため，非公開としてよろしいでしょうか。(全員賛成)
委員長	全員賛成ですので非公開とします。
委員長	それでは，審議事項から入ります。 ・議案第31号 平成26年度教育委員会当初予算編成方針について説明願います。
総務担当主幹	<b>【説明要旨】</b> 平成26年度教育委員会当初予算編成方針について説明
委員長	説明が終わりましたが，質疑などありますか。
伊藤委員	4ページ目の「補助金等の見直し」の部分があるが，平成25年度の教育委員会当初予算編成方針でも同様な項目があったのか。
総務担当主幹	同様な項目があった。
伊藤委員	そうすると「目的を達成した補助金等の廃止や類似事業の統廃合」というのがあるが，何か例がありましたら挙げてもらいたい。
総務担当主幹	確認してご説明します。
委員長	毎年毎年予算がどんどん削られて厳しい状態になっているが，だからこそ皆が真剣に取り組んでいかなければならないということがたくさん盛り込まれている。
伊藤委員	この中に「ゼロベースの視点に立った」というのが書かれている。それが昨年と同じ様に書かれていたとなると，具体的なことが説明できないとどうなのかなと私自身は思う。その辺のところは，市民にこういうことをやったのだと

委員長 　　ということが、具体的な例が挙げられるようにこれからはしていただきたい。  
　　お願いしたいと思う。教育委員会評価のところ、開かれた教育委員会に向け、市民にも分かりやすい資料や説明との指摘は受けているのではないかと  
思うのですが、いかがか。

教育企画課長 　　この「ゼロベース」という言葉は、今回の宇都宮の予算方針であり、このところ大変厳しい財政状況の中で、全部1度ご破算にしてゼロにして全部の事業についてもう1回積み上げて予算を編成していくというのを「ゼロベース予算」と申します。昨年も「枠配分」、あるいは「シーリング」「何%カット」というのをやめて、ゼロにして1個1個全部積み上げてください、もしくは全部1個1個査定しますという予算編成のやり方を行ったところである。

　　全体的にどういった成果があったかというのは、年度が終わったときの教育委員会の評価の中でも確認し、予算編成の際には昨年度の経過と来年の見込みを見ながら事務局として編成していく。

委員長 　　このとおり決定してよろしいか。(全員了承)  
　　それでは、議案第31号を決定いたします。

委員長 　　次に議案第32号 指定管理者の候補者の選定について説明願います。

総務担当主幹

**【説明要旨】**

指定管理者の候補者の選定について説明

委員長 　　説明が終わりましたが、質疑などありますか。

伊藤委員 　　候補者の選定にあたり、点数をつけるのは具体的に誰か。

総務担当主幹 　　庁内に指定管理者選定委員会を設置しており、その下の組織として部会を作っている。外部委員も含めそのメンバーが審査員として審査を行う。

伊藤委員 　　外部委員はどのような方か。

総務担当主幹 　　例えばスポーツテストですと、スポーツ関係の外部の推薦者や前県体育館館長などであり、専門知識を持っている方である。

伊藤委員 　　一定程度の評定の仕方というのはある程度ルールが確立しているのか。

総務担当主幹 　　項目によって点数が違っている。前もって選定委員会で審議いただき、点数を決めた配点表により審査をしている。

委員長 　　このとおり決定してよろしいか。(全員了承)  
　　それでは、議案第32号を決定いたします。

委員長 　　次に議案第33号 平成26年度 宇都宮市立小中学校教職員定期異動にか  
かる基本的な考え方について説明願います。

学校教育課長

**【説明要旨】**

平成26年度 宇都宮市立小中学校教職員定期異動にかかる基本的な考え方について説明

委員長  
松江委員 説明が終わりましたが、質疑などありますか。  
最後にご説明いただきました「特色ある教育活動の推進」ということで校長が自分の理念でそういう先生を募集する、また先生の方から手を挙げるという話をお聞きしたが、現在、具体的にこういった特色ある学校を目指している、名乗り挙げている学校がありましたら教えていただきたい。

学校教育課長 中学校の場合は、部活動を特色にしている学校がある。あとは、教員の特別な資質・能力を必要とする情報教育等で募集をしている例がある。今年度の募集については現在進めているところですので、過去の募集についてはそのような状況である。

若度委員 早期退職を45歳から対象にした理由は。  
学校教育課長 これは、組織人事の刷新が目的にあると受け止めている。具体的になぜそのような仕組みにしたのかはまだ私どもは聞いていない。

若度委員 異動対象者が357名、新規採用が100名以上、そして早期退職も幅を広げたということで異動の幅が大きい。  
学校教育課長 やはり学校が回らなくなるということは、あつてはならない話であるので、対象者の数字は説明したが、これから異動懇談をしながら、校長の人事構想をよく精査して、例えば対象にはなっているけれどこの人を異動させては困るといふ部分については十分に配慮しながら進めていく。

委員長 このとおり決定してよろしいか。(全員了承)  
それでは、議案第33号を決定いたします。

委員長  
教育企画課長 次に議案第34号 宇都宮市通学区域審議会への諮問について 明願います。  
【説明要旨】  
宇都宮市通学区域審議会への諮問について説明

委員長  
若度委員 説明が終わりましたが、質疑などありますか。  
学区と自治会の区域、そういうものは整合性があつた方がいいと思う。

委員長 このとおり決定してよろしいか。(全員了承)  
それでは、議案第34号を決定いたします。

委員長 次に、報告事項に入ります。  
・報告第58号 平成25年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要について 明願います。  
【説明要旨】  
平成25年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要について説明

委員長  
委員長 説明が終わりましたが、質疑などありますか。  
非常に喜ばしい結果である。全国と比べてということももちろんであるが、それよりもやはり平成21年度にこの調査が始まってから大きな伸び、成長が

あったということに大きな意味があるのではないかと思っている。これは現場の先生方が努力をしていることもあるが、そういう環境を整えてきたという教育委員会の教育に対する姿勢がこのような結果を生んだのではないかと思う。

若度委員

今回の結果というのは、言ってみればすぐに今年やったからと出てきたものではなくて過去数年間やってきた結果だと思うので、やはりこれまでの積み重ねというのがこういう数字として表れたのだと思う。

松江委員

読書活動など携わっているので嬉しい結果が出たと思う。確認ですが、こういう取り扱いで各学校ごとの発表ということも色々取り沙汰されているが、例えば各単位校の平均を出すといったこととは違うのか。

学校教育課長

これからは「地域と共にある学校」というものを市では推進している。色々協力や支援をいただくためには、学校の情報をしっかりと伝えなければならない。学力についてはこういう状況でこういう課題があると伝える。例えば、漢字の部分が弱いとあれば、それに対して地域の方も一緒に入ってそこを埋めていくという取組が可能であることから、各学校の判断ということになるが、それで公表をしていく。ただし、非常に少人数の学校につきましては個人の特定につながる可能性があるため、そういったことについては十分に配慮しながらやっていく。

委員長

各学校で課題への対応も検討していくとのことであり、学校が地域と共に課題解決を検討することが大切であると感じている。

委員長

このとおり承認してよろしいか。(全員了承)  
それでは、報告58号を承認いたします

委員長

以上で公開できる案件を終了いたします。  
報告第57号、第59号、第60号、第61号、第62号については、非公開の案件のため、傍聴者の方は、御退席をお願いいたします。

・・・(非公開の審議の開始)・・・

終了時刻 午後5時05分